

9 明治維新时期の日本と世界

教科書
p.32~p.33

内容整理 空欄にあてはまる語句を書き込もう。

明治新政府の成立

- ・開国後の日本では、天皇を中心に大名や武士の結合を強めて、国内外の危機への対応をめざす① _____ がしだいに活発となる。
- ・薩摩藩や長州藩などで倒幕の動きが起こり、1867年、江戸幕府は崩壊。
→② _____ により③ _____ をおし立てた新政府が樹立。
- ・政府は④ _____ を断行し、新政府への権力集中が実現。
→天皇中心の中央集権国家に。
- ・近代国家の確立をめざして進められた一連の動きは⑤ _____ とよばれる。…ヨーロッパのおもな革命と比べて犠牲者が少なく、天皇の権威を利用して進められたという特徴をもつ。

近代化と東アジア

○明治維新後の日本

- ・1871年末、⑥ _____ が欧米諸国に派遣される。
→不平等条約の予備交渉には失敗したが、諸国を視察して帰国。
- ・西郷隆盛らの留守政府は学制、徴兵制、⑦ _____ など独自の諸改革を進める。
→政変により大久保利通らが政府の主導権をにぎり、視察旅行での見聞をもとに近代国家建設を推進。

○清の近代化

- ・中国の清では、曾国藩や李鴻章らの漢人官僚が⑧ _____ を進める。
- ・中体西用の方針のもと、ヨーロッパの近代的な政治制度は導入されず。

○明治維新时期の日本の対外関係

- ・1871年、日本は清と⑨ _____ を締結。⑩ _____ の宗主国の清と対等な立場に立とうとする。
- ・日本は江華島事件を利用し、1876年に⑪ _____ を締結して朝鮮を開国させる。→日本と清の間で緊張が高まる。
- ・領土や国境の画定
北方：1875年に⑫ _____ をロシアとの間で結ぶ。
南方：1874年、台湾に出兵。
1879年、沖縄県を設置する⑬ _____ を強行。

確認 次の各文が説明しているものは何か、答えよう。

- ① 幕末以来、近代国家の確立をめざして進められた一連の動き。
- ② 学制や徴兵制、地租改正などを進めた留守政府の人物。
- ③ 清が中体西用の方針のもとでヨーロッパの進んだ技術を取り入れた運動。

①	
②	
③	

確認 各問いに答えよう。

1. 廃藩置県を断行する前と断行したあとの体制についてまとめた次の文の空欄をうめて、文を完成させよう。

1867年に明治新政府が樹立したあとも、諸藩では各（ ① ）が統治する体制が存続していた。1871年、新政府はすべての藩を廃止して（ ② ）をおく廃藩置県を断行し、新政府への権力集中が実現した。こうして近世の政治体制は解体され、天皇中心の（ ③ ）に転換した。

①	
②	
③	

2. ヨーロッパの主要な革命と比べた、明治維新の特徴を説明した次の文の空欄をうめて、文を完成させよう。

ヨーロッパの主要な革命と比べて犠牲者が少なく、また、社会の変革が（ ）の権威を利用して進められたところに特徴がある。

--

確認 各問いに答えよう。

1. 日本の外交について、各問いに答えよう。

- ① 1871年に不平等条約改正の予備交渉のために派遣された使節団の大使は誰か。
- ② 日本と近隣諸国の間で結ばれた条約について説明した文として、適切なものを一つ選ぼう。
 - ア. 日清修好条規を締結し、清を開国させた。
 - イ. 江華島事件の翌年に日朝修好条規を締結した。
 - ウ. ロシアと樺太・千島交換条約を結んで、樺太を領土とした。
- ③ 琉球処分によって琉球におかれた県は何か。

①	
②	
③	

2. 日本の近代化と違い、清の近代化でヨーロッパから導入されなかったものは何か。

--